

第9回は先進事例の視察を行い、学園西町地区の今後の方向性を探りました。



協議会のパンフレットなど

七月十四日、地域の自治に関する先進事例を学ぶため、埼玉県鶴ヶ島市の特定非営利活動法人「鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会」を訪問しました。当日は、最初に協議会会長の柴崎氏から設立のきっかけと活動内容について説明がありました。

地域内各団体の「つながり」が大切！

設立のきっかけは個々の自治会の「つながり」の必要性を感じたことでした。防災訓練一つを見ても、自治会がそれぞれ時期にそれぞれの方法で行っていたからです。実際の災害時には一つの自治会内に限らず全ての人が被害にあいます。さらに、この地域には細くて消防車が入れない道まであります。自治会ごとの訓練では意味がないと感じ、個々の自治会を連携させる、つまり地域のつながりを深める組織の必要性を強く感じたそうです。防災訓練を一つのきっかけとし、今では「子育て」や「高齢者の見守り」など、地域の人材とつながりを活用しながら幅広く活動を続けています。

※詳しい視察内容などは裏面をお読みください。

学園西町地区 地域連絡会だより

第8号
発行：小平市役所
地域振興部
市民協働・男女
参画推進課
電話 042-346-9809
協力：学園西町会

第9回学園西町地区地域連絡会 参加団体

- 【鶴ヶ島市】
 - NPO法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会
 - 鶴ヶ島市市民生活部地域活動推進課
- 【小平市】
 - 学園西町会
 - 二丁目福寿会
 - 小平市国際交流協会
 - 小平市社会福祉協議会
- 【小平市役所】
 - 小平市企画政策部政策課
 - 小平市地域振興部市民協働・男女参画推進課

地域連絡会について

地域連絡会では、地域に関わる様々な団体がその活動内容や活動課題を共有することで横の繋がりを強めるとともに、地域全体として課題の把握やその解決に向けた検討を行っています。



地域を皆で支える自治会、町会へ加入を！

学園西町には、「学園西町会」をはじめ、6つの自治会があります。**災害をはじめ、いざという時に頼りになるのは、地域の絆です。**

お住まいの自治会や町内会への加入についてのご相談やご案内は、
市役所市民協働・男女参画推進課コミュニティ担当まで
電話：042-346-9532

- 見守
- 災害
- 共助

この地域連絡会だよりは、地域連絡会開催後に発行しています。

鶴ヶ島市視察報告
鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会について

【第二小学校区について】

- 3000世帯7200人が生活、高齢化率は26%を超えている（鶴ヶ島市内で最も高い高齢化率）。
- 10の小さな自治会が存在し、自治会ごとに単独で各種事業を行っていた。

【活動内容について】**■防災訓練と避難所の運営**

→具体的には一時避難所である第二小学校区教室を自治会ごとに割り当て、自治会ごとに連絡担当や備品担当を設置した。災害時はとにかくここに集まるという位置付けにしたことで、この教室そのものが安否確認等の情報源となった。

もちろん7200人全員を第二小学校に収容できるわけではないが、この地域は断層の位置などを考えると一定程度の災害規模で済むと考え、7200人全員を収容する施設を確保する必要はないと考えている。

訓練では児童の避難訓練・災害時要救助者の受入訓練、消防署の指導など非常に大規模な訓練を行っている。消防署の指導の下予算0円で行っている。

■福祉支え合い委員会

→「見守り声かけ活動」・「ふれあい体操サロン」・「ふれあい会食サロン」など高齢者への支援活動を行っている。今年度は新たに「ミニ会食サロン」・「高齢者向けサロン」を開設。

■子ども委員会

→学校でも塾でもない「宿題サロン」・自由な遊びと遊び場づくり「プレーパーク」・未就学児童とママのための「子育てサロン」などを実施。

■助け合い委員会

→有償ボランティアによる助け合い活動。「ありがとう券」を活用。

※ありがとう券とは…地域支え合い協議会が発行する地域通貨で、協議会が実施するお掃除や、お世話、付添などにご協力いただいた方へのお礼として、1枚200円/20分を渡し、それを市内の取扱店で150円相当として使用できます。

【NPO法人格を取得した3つの理由】**■責任ある行動**

→市民団体は個人責任だが、法人化すると役員も連帯して責任を負うことができる。

■透明化

→団体の予算や資金について、県に決算書を提出する義務があり、WEB上にも公開される。とにかく徹底的に透明化したかった。

■業務委託

→業務委託を受け入れることができ、事業内容や地域人材活用の幅が広がる。

【今後の予定】

9月29日（火）午後7時から学園西町地域センター（1階・第1集会室）にて、第10回地域連絡会を開催します。

○議題等

鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会を視察した内容の報告と、資料としてパンフレット等を回覧します。

学園西町地区の今後の方向性について話し合いを行います。

「学園西町地区地域連絡会は、地域団体以外の方でも、どなたでも参加できます。」

「事前の申込みは必要ありませんので、ご近所の方とお誘い合わせのうえ、どうぞ、ご参加ください。」

※この「地域連絡会だより」は、地域における情報共有を目的に、学園西町内の世帯にお配りしています。